

様式第3号（第5条関係）

再エネ電力証書（J-Credit）の場合

小田原市再エネ電力使用事業所登録制度使用電力報告書

提出日を記載してください。

※提出期限：原則毎年度6月末日

令和●年●月●日

小田原市長様

申請・登録している内容と一致するよう
記入してください。

※登録期間中に変更が生じた場合は、
速やかに内容変更届を提出してください。

申請者	郵便番号	●●●-●●●●●
住 所		小田原市●●町●-●
事業者名		●●株式会社
代表者職氏名		代表取締役 ●●● * * *
事業所名		* * 小田原●●店

小田原市再エネ電力使用事業所登録制度実施要綱第5条の規定に基づき、次のとおり再エネ電力を使用したこと等を報告します。

1 使用電力の概要

再エネ電力契約 ※

対象年度	年度(報告日の属する年度の前年度)
小売電気事業者名	
電力プランの名称	
年間使用電力量	

※ 前年度の登録期間中の契約に基づき報告してください。報告日までに前年度の契約内容を変更した場合、当該契約に関する書類の写しも提出してください。

再エネ電力証書（非化石証書・グリーン電力証書）

※再エネ電力証書の購入方法に応じ、次のいずれかを報告してください。

推定年間使用電力量に基づき、再エネ電力証書を予定購入している場合

対象年度	年度（報告日の属する年度）
再エネ電力証書の種類	アイテムを選択してください。
証書名称	
証書購入元	
推定使用電力量	k W h
購入量	k W h
前年度使用電力量実績	k W h

前年度の使用電力量実績に対する再エネ電力証書を購入しており、今年度も同様の方法で購入を予定している場合

対象年度	年度（報告日の属する年度の前年度）
再エネ電力証書の種類	アイテムを選択してください。
証書名称	
証書購入元	
購入量	k W h
使用電力量実績	k W h

再エネ電力証書（J-クレジット）

※再エネ電力証書の購入方法に応じ、次のいずれかを報告してください。

推定年間CO₂排出量に基づき、再エネ電力証書を予定購入している場合

対象年度	令和 ● 年度（報告日の属する年度）
証書名称	●●クレジット
証書購入元	●●電力株式会社
推定年間CO ₂ 排出量	●● t - CO ₂
購入量	●● t - CO ₂ クレジットの購入量と、その根拠となった対象年度の推定年間CO ₂ 排出量を記入してください。
A 前年度使用電力量実績	● 0,000 k Wh
B 前年度排出係数	●. ●●● kg - CO ₂ / k Wh
C 前年度排出量実績 (= A × B / 1, 000)	●● t - CO ₂

- 年間使用電力量は1年間分になりますが、対象年度が登録日の属する年度である場合、登録日より前の電力使用量は報告対象外です。
- 併せて電力使用実績のわかる書類の提出が必要です。書類は電力使用実績が明確にわかるものであれば、検針票をはじめ、各小売電気事業者が提供する会員サイト等の写し等も対象です。
- 排出係数は契約している小売電気事業者のホームページ等をご確認ください。
- クレジットはほかの再エネ電力証書と異なり、CO₂排出量が基準となりますので、前年度使用電力量に排出係数を乗じて、前年度の排出量実績を算出してください。

再エネ電力証書を購入しており、今年度も

年度（報告日の属する年度の前年度）

推定年間CO ₂ 排出量	
購入量	t - CO ₂

「推定年間CO₂排出量に基づき、再エネ電力証書を予定購入している場合」に該当する事業所

前年度のCO₂排出実績等に基づいて、当該年度の電力使用予想量に応じたCO₂排出量をオフセットする証書をあらかじめ購入している事業所が対象です。

申請の翌年度以降、毎年度、推定年間CO₂排出量に応じた証書を購入していることを報告いただきます。



再エネ電力証書（J-クレジット）

※再エネ電力証書の購入方法に応じ、次のいずれかを報告してください。

推定年間CO₂排出量に基づき、再エネ電力証書を予定購入している場合

対象年度	年度（報告日の属する年度）
「前年度のCO ₂ 排出量実績に対する再エネ電力証書を購入しており、今年度も同様の方法で購入を予定している場合」に該当する事業所	

証書を予定購入するのではなく、前年度のCO₂排出実績相当の証書を後追いで購入している事業所が対象です。

こちらの購入方法では、申請時点では証書の将来的な購入を担保できないので、申請の前年度も後追いで証書を購入していること等※が必要です。
※前年度は再エネ電力契約等別の方法で調達している場合でも可

The timeline diagram illustrates the purchase process across three years: n-1, n, and n+1. It shows two parallel timelines: one for document submission (書類提出) and one for certificate purchase (証書購入). In year n, a red circle labeled '申請' (Application) is at the start of the document submission timeline, and a red circle labeled '使用電力報告' (Power Use Report) is at the start of the certificate purchase timeline. A red box highlights '証書の購入aを根拠に申請' (Application based on certificate purchase a) and '証書の購入bの購入実績を報告' (Report of purchase performance for certificate purchase b). Below the timelines, double-headed arrows indicate '後追い購入期間a' (Follow-up Purchase Period a) between the application and purchase in year n, and '後追い購入期間b' (Follow-up Purchase Period b) between the power report and purchase in year n+1.

前年度のCO₂排出量実績に対する再エネ電力証書を購入しており、今年度も

同様の方法で購入を予定している場合

対象年度	令和 ● 年度（報告日の属する年度の前年度）
証書名称	●●クレジット
証書購入元	●●電力株式会社
購入量	クレジットの購入量を記入してください。 ●● t - CO ₂
A 使用電力量実績	●●, 000 k W h
B 排出係数	●. ●●● k g - CO ₂ / k W h
C 排出量実績 (= A × B / 1, 000)	●● t - CO ₂

- ・クレジット購入量の根拠となった対象年度の使用電力量実績とそれに伴うCO₂排出量実績を記入してください。
- ・年間使用電力量は1年間分になりますが、対象年度が登録日の属する年度である場合、登録日より前の電力使用量は報告対象外です。
- ・併せて電力使用実績のわかる書類の提出が必要です。書類は電力使用実績が明確にわかるものであれば、検針票をはじめ、各小売電気事業者が提供する会員サイト等の写し等も対象です。
- ・排出係数は契約している小売り電気事業者のホームページ等をご確認ください。
- ・クレジットはほかの再エネ電力証書と異なり、CO₂排出量が基準となりますので、対象年度の使用電力量に排出係数を乗じて、CO₂排出量実績を算出してください。

2 添付書類

- 再エネ電力契約に関する書類又は再エネ電力証書の写し
- 前年度の使用電力量実績を証する書類の写し
- その他（
 ）

- ・再エネ電力証書の写し、前年度の使用電力量実績を証する書類の写しは必ずチェック欄に記入の上、提出してください。
- ・提出内容に応じて、追加で書類の提出をお願いする場合がございます。

3 確認事項

- 報告書の記載内容が事実と相違ないことを誓約します。

こちらの同意がない場合、報告書の提出があつたものとみなせないため、必ず確認してください。